



歯周病に気をつけましょう

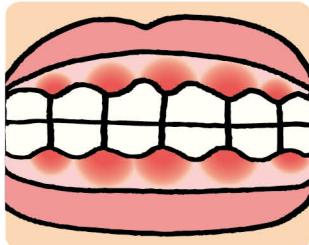
歯を失う2大原因は、むし歯と歯周病です。むし歯と比べて歯周病は痛みも小さく、自覚症状が現れにくいといわれていますが、それでもさまざまなサインがあります。

なるべく早く気づいて歯科医療機関を受診し、歯を失わないようにしましょう。

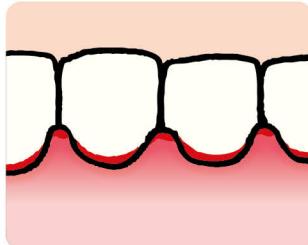


日常生活の中で取り組める
健康情報を発信します

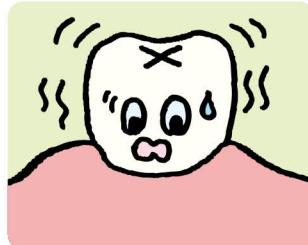
歯周病のサイン



歯ぐきが腫れる



歯を磨くと
歯と歯ぐきの隙間から
血が出る



歯がぐらぐらする



口臭がする



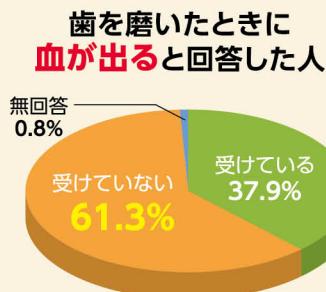
歯を磨いたときに血が出る人は要注意

県の調査では、歯を磨いたときに血が出ると回答した人は血が出ないと回答した人と比べて、定期的(1年に1回以上)に歯の検診を受けていない傾向がありました。

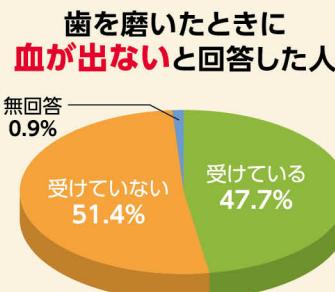
**心あたりのある人は、早めに歯科医療機関を受診しましょう。
心あたりのない人も、年に1回は受診しましょう。**

気づかぬうちにできているむし歯や歯周病が見つかるかもしれません。

**定期的(1年に1回以上)
に歯の検診を受けて
いますか?**



出典：平成29年度なら健康長寿基礎調査



「おいしい」と「元気」を支える 丈夫な歯
(平成29年度「歯と口の健康週間」標語)



問 県健康推進課 ☎0742-22-1101